

デイセラピーの新型コロナウイルス感染症への対策について

新型コロナウイルスの流行に伴い、医療・福祉においては十分な感染対策を講じた上で継続との指針が国から出ています。当法人では以下のような対策を行っております。

1. 実施している対策について

①定期的な換気

1時間に1回5-10分程度の換気を排煙窓より行っています。
また、換気扇を常時作動させた状態にしています。

②マスクについて

マスクを着用していない利用者様には、デイセラピー参加をご遠慮頂きます。

③手指消毒

フロア出入口に速乾性手指消毒薬を設置し、
手指消毒を行った後に入室するように周知しています。

④フロア内の消毒

朝・昼・夕の1日3回、次亜塩素酸ナトリウム溶液にてテーブル・床等の除菌・消毒を行っています。

⑤クリニック内での昼食

当院内で昼食を取る際には、手洗い・手指消毒に加え、
次亜塩素酸ナトリウム溶液にてテーブルを拭いて頂きます。
また食事時の会話は控え、距離を取って頂くよう周知しています。

⑥座席・フロアの移動について

プログラムを実施する際、人と人の間隔をおよそ200cm設けています。
また感染拡大予防として、エレベーターでの「密閉された空間」を避けるため、
階段の利用を推奨しています。

⑦防火扉及び出入口ドアについて

極力、ドアノブに手を触れなくて済むよう常時開放しています。

⑧空気清浄機

8:30～18:30の時間帯は3機の空気清浄機を作動させています。

2. 運動療法・ヨガセラピーの中止について

運動療法及びヨガセラピーは、国からのスポーツジム（特にスタジオプログラム）の自粛要請を鑑み、同様の判断で当面の間中止と致します。

3. 体調不良者発生時の対策について

看護師にてバイタルサインの測定後、発熱・風邪症状を呈している方には
帰宅または内科受診を促しています。

特に下記症状を呈している方は、帰国者・接触者外来へご相談ください。

- 発熱症状が4日以上継続している場合（37.5℃以上もしくは平熱より1.5℃以上）
- 強いだるさや息苦しさがある場合
- 味覚・嗅覚に異常を感じている場合

4. その他

①体温測定の実施

利用者及びスタッフも含め、朝に自宅にて体温測定を実施して頂きます。
体温測定を失念した利用者がいた際は、4F・5F各フロアで測定実施します。
（通常体温計orみみっぴor赤外線センサー付体温計を使用）

②くしゃみ・咳エチケットについて

引き続き利用者には、くしゃみや咳エチケットについての指導をしていきます。